

## パーソナルサポーター活動状況(4月18日現在)

利用者	A	B	C	D	E
パーソナルサポーター <small>※全員相談支援専門員の有資格者</small>	千葉県発達障害者 支援センター センター長	社福)大久保学園 支援係長	社福)佑啓会 ふるさと学舎 支援主任	社福)さざんか会 魔法のランプ 管理者代理	社福)松里福祉会 わかば園 施設長補佐
	與那嶺 泰雄	榑原 聡	熊澤 徹	古川 世志恵	西川 知輝
活動準備開始日	3月8日	3月8日	3月8日	3月8日	3月14日
派遣日	3月17日	3月18日	3月20日	3月19日	3月25日 (個別支援連絡会議を含む)
	4月8日	4月11日	4月5日	4月14日	4月15日 (4月11日本人及び関係者による他施設見学) (4月16日個別支援連絡会議)
第三者検証委員を交えての 準備会合	3月8日				—
第三者検証委員会での検証	3月17日、3月24日				

## 外部の専門職を入れた利用者一人ひとりに対する支援の充実 (外部チェック・支援体制の整備・強化)

### 1 目 的

利用者一人ひとりに対して、外部から相談支援に長けた専門職を派遣し、現場職員と協働して、利用者本人の声を聴き又は汲み取り、また家族の意向も確認しながら、利用者にとって最も相応しい支援を作り上げていくことを目的とする。

### 2 改善策

「パーソナルサポーター」の配置

○県から派遣された外部の専門職（相談支援専門員等を想定）を、施設全体ではなく、利用者ごとに配置する。一人の利用者に一人の配置を原則とするが、状況に応じた弾力的な運用とする。

○当面、2週間に一回程度（あるいはそれ以上）施設に赴き、現場職員と協働して、基本的に全ての支援記録を確認し、本人の意向や日常生活の把握に努める。

○先行緊急対応として、養育園第2寮の一部利用者を対象とする。

なお、2月14日付け緊急提言において挙げられた「スーパービジョン委員会（仮称）の設置」や「利用者ごとの個別支援連絡会議の開催」については、派遣者からの報告を受けながら、そのあり方も含め、引き続き検討する。